

〈広報〉
第27号
令和元年
6月15日

青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区
コミュニティ
協議会
新潟市西区青山6-16-20
☎025 (233) 2990



平成31
令和元年

青山小学校区コミュニティ協議会総会

「地域の茶の間」づくりを推進



青山小学校区コミュニティ協議会の平成三十一・令和元年度総会が六月九日に開かれ、有明、浦山両地区から構成員ら四十七名が出席、事業計画と予算や当面の課題について意見交換しました。

中藤榮子会長の開会の挨拶に続き、役員改選については、浦山自治協の改選絡みから相馬副会長が退任、後任に岩田將勝氏が就任、残任期の一年を担ってもらうことで承認された。新年度の主な事業計画については、関屋分水の緑の保全と清掃活動、ふれあいの集い、新たな補助金活用事業として地域の茶の間と親子の居場所の福祉支援事業などを承認決定し、この事業を浦山・有明自治協とともに推進していくことを確認した。

併せて新潟市西区社会福祉協議会の規約改正に伴う、青山小学校地区社会福祉協議会設置のための設立総会も行われ、規約と事業計画・予算も承認された。

総会の前に開かれた恒例の区政懇談会では、西区の笠原明夢区長ら担当幹部と関係諸機関か

青山小学校区コミュニティ協議会役員

役職	氏名	所属
会長	中藤 榮子	
副会長	打越 輝郎	有明自治協会
副会長	岩田 將勝	浦山自治協会
総務部会長	田中 米三	自治会兼務
環境安全部会長	田嶋 豊信	自治会兼務
文化スポーツ部会長	矢口 弘	児童委員兼務
福祉部会長	村井 良次	自治会兼務

ら約五十人が参加、深刻化している地域の高齢化の問題、社会不安が広がっている不審者情報などについて意見交換し、活力ある地域づくりを目指していくことを確認した。

コミ協だより 3月発行を2月に変更

コミ協だよりは年3回（3・6・11月）発行、浦山・有明地区の地域活動やコミュニティハウスの利用団体の動きについて広報しています。

令和2年から3月期発行を2月に変更します。変更の理由は3月は新年度直前で自治会業務が集中するため、一部自治会から要望が出され、広報部会で印刷会社とも相談し、2月発行に決定しました。



平成三十一(令和二)年度 青山コミュニティハウス管理運営委員会総会

新会長に中藤榮子氏 副会長に岩田將勝氏

青山コミュニティハウス管理運営委員会

の平成三十一(令和一)年度総会が四月十二日(金)に開催され、平成三十二年度事業報告・決算報告、次いで今年度の事業計画と新役員が承認されました。

昨年の青山コミハウス五室の利用率(午前・午後・夜間)は、約六割との報告がありました。この数字は他の施設と比較しても高い利用率で、笠原西区長からも高い評価がありました。

区長からは、上新栄町の青山海岸「なぎさふれあいセンター」にて、七月十二日(午前九時から午後五時まで)、農産

物などの食品販売を実施するので、ぜひお立ち寄りくださいというお話がありました。この企画は「地域の賑わいづくり創出」の社会実験とのことです。

主な事業計画では、文化祭作品展・芸能発表が十月二十六日(土)・二十七日(日)の二日間の日程で行われます。

新役員は、会長に中藤榮子氏、副会長に岩田將勝氏(関屋堀割町町内会長)、新理事として、長澤一明(浦山五区自治会長)、丸山喜宏(西有明町第二自治会長)両氏、新監事として五十嵐修氏(浦山六区自治会長)が就任しました。



青山セーフティ・スタッフの更新について

昨年度のセーフティ活動登録者の更新と追加の新規登録募集が行われました。

五月末時点でPTA登録を含め約八十名の登録者数になっています。昨年度より若干減少の状況です。

スタッフの追加募集は年間継続的にやっております。個々のできる範囲やながら

(散歩や買い物) スタッフ活動に参加していただける方は、青山小学校や青山小学校区コミュニティ協議会(事務所・青山コミュニティハウス)でお尋ねください。

去る六月三日青山小学校で、児童との顔合わせ会(全校朝会)が行われ、多くのセーフティ・スタッフが参加されました。

令和元年度 利用者団体代表懇談会

平成31(令和1)年度の青山コミュニティハウスの利用者団体代表懇談会が5月12日に開かれ、同ハウスの利用をめぐるハウスの側と利用者代表16人が活発に意見交換しました。意見交換に先立って地域・包括支援センターからセンターの役割や利用についてお話しがあり、普段の生活の中で「困ったことや、相談事があったら何でも声を掛けて…」と呼びかけがありました。

団体の活動報告については、高齢化による会員減少の悩みの反面、「ボケ防止で好き勝手にタべて和気あいあい楽しくやっています」とさまざま。

ハウス側への要望では、パソコン教室やスマホなどの活用についての講習会などを検討してほしいなどの発言もありました。



新会長に岩田將勝氏

浦山地区自治協議会は四月二十七日、平成三十一（令和元）年度総会を開き、新しい役員体制と新年度事業を決めました。総会は議長に田村政敏氏（浦山一区自治会長）を選任、会長は相馬哲会長が退任し、後任には岩田將勝氏（関屋堀割町町内会長）、副会長は鈴木隆氏に代わって長澤一明氏が新任、田嶋豊信氏が再任・承認されました。

新年度主要事業は「いきいき健康づく

浦山

りの集い（月二回開催）、「防災訓練」（九月七日）、「ふれあいの集い」（九月九日）などを決め、地域の福祉と安心・安全の活動を進めていくことを確認し、新年度をスタートしました。他の退任、新任理事は次の通り。

〔退任〕佐藤孝顧問、長澤一明会計理事、五十嵐憲彌理事

〔新任〕相馬哲顧問、鈴木聡会計理事、丸山賢一理事、村山芳文理事、若井邦夫理事



会長に打越輝郎氏を再選

有明地区自治協議会は、四月二十一日（日）青山コミハウスで平成三十一（令和元）年度の総会を開催しました。

有明地区、八つの自治会から二十人、来賓として中藤コミ協会長、渡部コミ協副部長、金子民児協会長、山田民生児童委員、西山主任児童委員の五人で総計二十五人が出席しました。

新年度の主要事業は、有明ふれあい秋祭り（九月二十八日）、青山

有明

小地区防災訓練（九月七日）、有明ふれあいの集い（九月十日）、有明お茶の間「らっくり」（月一回第一水曜日）の開催。高齢者一人暮らし世帯等への友愛訪問事業の継続などを決めました。

有明地区自治協会長には、打越青山西自治会長を再選しました。新しい自治会長は、青山三区粕谷力自治会長とネオハイツ有明広瀬自治会長です。



平成三十一年（令和元）年度 自治協議会総会

第3回 中学生との交流会

主な質疑応答の一部を紹介します。

平成31年3月19日 開催
 参加者 開屋中4名・小針中4名
 地域教育コーディネーター3名
 コミ協役員・民生委員13名

どんな地域に住んでいますか？

- ・近所の方がよく挨拶をしてくれる地域
- ・登校の見守りをしてくれる安心な地域
- ・住みやすい地域

役員・民生委員の感想
 中学生の皆さんがしっかりとした考えを持っている事に感心した。

住んでいる地域の思い出はありますか？

- ・自治会開催の行事（スケート・運動会・旅行）
- ・防災訓練
- ・有明夏祭り（食べ物の種類が多い）

この地域にあったらいいなあと思うものはありますか？

- ・浦山地区でのお祭り ・自分たちでお祭りを企画したい
- ・災害時、非常時を想定した料理教室をやりたい



初夏!

関屋分水、 花文字鮮やかに。

盛夏を思わせる青空のもと、5月25日(土) 関屋分水路左岸にて、青山小学校区コミュニティ協議会主催の「一斉清掃・花文字花壇づくり」が行われました。地域住民や小学校の先生、区役所職員、「関屋モリ上げ隊」など、今年は前年を上回る217人の参加がありました。

午前10時集合、主催者をはじめ村田文人国土交通省信濃川下流河川事務所副所長、笠原明夢西区長、杉中規彦青山小学校長のあいさつの後、河岸の雑草刈り取りは業者によってすでに作業を終えていたので、簡単な植栽の説明を聞いて早速作業に取り掛かりました。



堤防の傾斜面にベゴニア、サルビアの花々を植栽して、西区のシンボルマーク、「西区」「セキヤ分水」の美しく鮮やかな花文字花壇を演出しました。

植栽の終了後は、参加者に用意された花苗がおみやげとして渡されました。ゴミを拾いながら青山海浜公園へ移動、公園では今年も育成部の方々とお母さん方によるおいしい豚汁が振る舞われ、参加者同士の交流を深め、和やかなひと時を過ごしました。

お知らせ

誰でも参加できる地域の
「お茶の間・健康体操」の
予定一覧を作成中! ご期待を!

コミ協 福祉部会

現在、コミ協福祉部会で地区内で開かれているお茶の間健康体操などの開催日、会場などがひと目でわかる一覧表を作成中です。作成次第、自治会を通して各戸回覧します。

校舎周りのクリーン作戦 in 青山小学校

5月11日実施、239人が参加。校舎周りの校庭、池などの清掃作業で雑草や池の泥など土嚢袋407、石ころ一輪車2台分などクリーン作戦を展開しました。

